

工期は、12月中旬の予定で  
す。メンバーがより気持ちよく  
作業し、安心して休憩できる場  
所をつくり、新年には、新しい  
作業場で気持ちも新たにス  
タートしたいと思えます。どう  
ぞよろしくお願ひします。



### 参加しました！ 岡山市との交渉会

11月2日、職員とメンバー3  
人で岡山市との交渉に参加し  
ました。

障害福祉課に対しては、障害  
者自立支援法について、介護保

険と統合しないこと、すべて国  
の負担とすることなどを要望  
していききました。他にも利用者  
の体に合わせた車いすについ  
て、制作、軽量化にかかる基準  
額を超える部分の補助や、耐用  
年数の短縮化。自立支援法以前  
は補助があつたタイヤやバッ  
テリーなど消耗品の補助を求  
めました。

雇用対策課に対しては、最低  
賃金を割って雇用された障害  
者に最賃減額分を保障するこ  
とを求めました。



岡山市保健福祉会館にて

また危機管理課に対しては、  
大きな災害が起きたときに、障

害者が取り残されないよう、把  
握する指針を作成すること、緊  
急避難場所となる障害児学校  
にトイレを常設化することな  
どを要望しました。

以上の内容が実現されるよ  
う、これからもみんなで協力し  
て声をあげていきたいと思ひ  
ます。



### 住所変更お知らせ下さい

就職・転勤等でご住所の変更な  
どがありましたら、左記までご  
連絡下さい。よろしくお願ひ致  
します。

### 問い合わせ・連絡先 ワークハウス・わくわく！

岡山市中区東川原1-1  
TEL(086)270-5555  
FAX(086)270-5554

## 「結い」だより

### きょうさん大会(福井) に行ってきました！

9月29日・30日 今年、  
はじめて北陸福井で行われた  
きょうさん大会に、職員石  
村・メンバー4人で行ってき  
ました。「きょうさん」と  
は、私たちの事業所が加盟し  
ている全国組織。障害がある  
方々の「はたらく」を考え、  
どんなに重たい障害の人で  
も、その「はたらく」のた  
め、という気持ちに込められ  
て、と立ち上げ頑張る事業所  
の集まりです。

全国の人たちと交流できる  
機会はなかなかないので、行  
く前からきょうさん。来年から

第28号  
発行  
社会福祉法人「結い」  
〒703-8255  
岡山市東川原1-1  
TEL 086-270-5552  
FAX 086-270-5554  
発行責任者  
前田 勝子

また変わる法律  
「障害者総合支援  
法」についても、  
「わくわく！」で  
は勉強会を設けて

大会に臨みました。ところが、  
今年、今年のはじめはまるで福  
井の天気は不安定。一日目  
はどうか天気もち、全体  
会と前半の分科会には参加で  
きたのですが、南から迫って  
くる台風のため、二日目まで  
参加していたら新幹線が止ま  
り岡山に帰れなくなるかもしれ  
ない、ということになりました。  
そこで、二日目の朝  
は分科会をあきらめて、帰り  
支度。福井の観光も、他県の  
人たちとの交流もできず、福  
井のごちそうもゆっくり食べ  
られないまま、仲間の方への  
お土産「羽二重もち」だけを

買い、帰ってくることになり  
ました。



大会には半分の参加しかで  
きず、とても残念でしたが、  
来年はまた私たちに関係する  
法律が動く年です。「きょう  
さん」が障害のある人一万  
人に行った調査では、障害が  
ある人の実に99%が年収2  
00万円以下(障害年金も年  
収に含まれます)、一人でも  
暮らす人は7.7%しかないな  
いという実態が明らかになり  
ました。障害があってもなく  
ても、わけへだてのない社会  
を願って、障害者自立支援法  
の後の骨格提言がまとめられ  
ましたが、今度の障害者総合  
支援法にはほとんどいかされ  
ませんでした。障害程度区分  
は使わず、本人や家族の望み  
を尊重した仕組み・利用料、  
給食費はとらず障害に伴う支  
援は原則無料とすること。ま

### 結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を  
要求するべく、今後も努力し続けます。  
しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき  
私達の活動を支えてくださいますようよろしくお願い致します。  
また、2012年度分の会費未納の方につきましては、継続してご協力いただけます  
ように何卒よろしくお願い申し上げます。

<お振込先> 郵便振込口座 01360-0-57757  
社会福祉法人「結い」後援会  
(個人：年1口 千円 団体：年1口 3千円)



# 秋の親睦旅行 今年は温泉！

## 伊勢海老！アワビ！和牛！

恒例「秋の親睦旅行」は10月17日（水）18日（木）と、湯郷・兵庫姫路へ行ってきました。夏の暑さでダウンしてしまい入院していたメンバーさんも、この旅行前には退院され、無事参加することができました。

今年の実行委員会で「温泉に入りたい！ご馳走を食べたい！」という意見が強く、近くで温泉に入れる場所を探して、まだ紅葉のシーズンには少し早い時期を狙って行ってきました。

初日はあいにくの雨でしたが、貸し切りバスで岡山を出発し、勝山の町並みと神庭の滝を観光。神庭の滝では、気の早い

もみじが一房、真っ赤に色づいていました。



勝山のおそば屋 郷宿にて

お昼は勝山のおそば屋さんでそば定食！手打ちそばに舌鼓を打ち、思った以上のボリュームにみんな大満足でした！

また湯郷に到着してからは



豪華なホテルの夕食

次の日は雨も上がり、世界遺産の姫路城へ！現在、天守閣を改修のため中に入ることができませんが、代わりに50

湯郷のホテルで大きなお風呂にゆっくり入り、1年の疲れを癒すと、夜はお決まりの宴会。このために1年間頑張ってきたといっても言い過ぎではなく、たくさんのご馳走はもちろんのこと、たつぷりと飲み、カラオケも歌って楽しみました。



世界遺産の姫路城前で

年に一度の大改修を、間近で見ることができました。

またお昼ご飯を食べた後は姫路セントラルパークへ足を運び、サファリパークへ！車内から見える動物たちの姿に、一同大興奮でした。楽しい時間はあっという間に過ぎ、岡山へ帰ることとなりました。

岡山には5時頃到着し、楽しい旅行はここで解散となりました。また1年頑張った仕事を、皆で旅行に行こうと話して

合いながら帰って行きました。



## 就労支援プログラム

当事業所では、6月から2か月間 一回45分間で11回、継続しての就労支援プログラムを行ってきました。「働くってなに？」というテーマから始まり、求人探し方、ハローワークへの訪問や面接練習、履歴書の書き方、職場見学まで行いました。

資料の読み合わせや、グループワークなどを行い、述べて62名の参加がありました。メンバーさんの中には、これまでそうだった活動を行ったことのない方もおり、また経験のある方も、これまでの就職活動のど

こに問題があったのかを振り返ることができ、非常に有意義な取り組みになったと思います。



その中で「一人で仕事を探して面接し、続けていくのは大変そうだけど、ジョブコーチという制度があつて仕事に慣れないうちは一緒に職場でサポートしてくれる人がいるのなら、もう一度外で働いてみたい。」とチャレンジされる方がでてきました。

ジョブコーチを頼むには、職業就労支援センターにて面接や職業適正検査を受けます。就職準備ができていると判断されれば登録。その間に求人就職活動を行います。今回はすでにハローワークに直接求人が出ていたビジネスホテルの室内清掃業務に応募しました。このホテルはすでに障害のある方を雇用しており、支配人も「ス

ピードよりも正確性。」と語ってくれるなど職場の方の障害への理解もあります。

## 就職しました！

とんとん拍子に話が決まり就職へ。今ジョブコーチと一緒に頑張っているところです。また、8月30日に開かれた障害者就職面接会では、(株)ベネッセのビジネスメイトに就職が決まりました。

当法人の「ワークハウス・わくわく！」では洗濯・郵便封筒入れ、喫茶・売店、「にのつば」では「宅配弁当屋 喜楽」を経営。どちらの事業所でも、外の仕事に就くために必要な訓練を仕事という現場とおし行っています。もちろん当事業所内でも所得保障を目標にかかげ、頑張る方もおられますが、「違う仕事もしてみたい。」「外の仕事につきたい。」という希望にもこたえるため、就労

に向けての支援も充実していきたいと考えています。



## 作業環境をととのえます

わくわく！では、これまで、徒歩2分のところにあるハウスけやきを第2の作業場として、101号室を洗濯作業・102号室を郵便封筒入れ作業に使用してきました。

メンバーの人数が増えてきており、作業スペースと休憩場所の確保が難しくなってきました。そのため、ハウスけやきの101号室・102号室を購入し、改修工事を行い、作業場・休憩場所・事務室のスペースを確保し、みんなが仕事をしやすい環境を整えます。